



令和 5 年 9 月 1 9 日
札幌開発建設部

道内初！クイズ・浸水疑似体験等から雨を学ぶ

～【全国巡回展示】あらぶる雨・めぐみの雨『雨展』の開催～

「雨」は身近な存在ですが、とても大きな力を持っています。時には猛威を振るい、私たちの暮らしに大きなダメージをあたえます。一方、私たちの暮らしには欠かせない水を供給し、日々の生活を支えています。その「雨」に関し様々な展示物をとおり、災害に関する知識や河川環境保全の大切さを学習してもらうことを目的とし、「あらぶる雨」と「めぐみの雨」に注目し、新たな工夫を取り入れた展示物で紹介する全国巡回展示展を、江別河川防災ステーション、豊平峡ダム資料室にて開催いたします。



展示期間及び展示会場

① 江別河川防災ステーション（住所：北海道江別市大川通 6）

展示日時：令和 5 年 9 月 20 日（水）～9 月 30 日（土）9 時 00 分～18 時 30 分※月曜休館

② 豊平峡ダム資料室（住所：北海道札幌市南区定山溪 7 区）

展示日時：令和 5 年 10 月 3 日（火）～10 月 27 日（金）9 時 00 分～16 時 30 分

※土日祝祭日休館

パネル展示内容

雨の特性、雨の科学、雨と暮らし、雨と防災など「雨」に関する展示

主 催

国土交通省 北海道開発局 札幌開発建設部 江別河川事務所

豊平峡ダム管理支所

【問合せ先】国土交通省 北海道開発局 札幌開発建設部

河川計画課 課 長 森田 共胤（電話番号 011-611-0329 ダイアルイン）

河川計画課 治水専門官 高橋 洋介（電話番号 011-611-0329 ダイアルイン）



札幌開発建設部ホームページ <https://www.hkd.mlit.go.jp/sp/>

あらぶる雨・めぐみの雨



アマノフー



アンブレラック

雨
展
AME・TEN



ヒビコット



ワチノホーン



キノハナナ

●雨と聞くとみなさんはどんなことを思い浮かべますか。●ザーザー、冷たいなど、耳や肌から伝わる感覚でしょうか。洪水によって被害を受けたこと、雨のおかげで水不足が解消したことを思い出す人もいるかもしれません。住んでいる地域、かかわっている仕事によっても想像することは人それぞれ異なるようです。●雨は身近な存在ですが、とても大きな力を持っています。時には猛威を振るい、私たちの暮らしに大きなダメージを与えます。一方、私たちの暮らしに欠かせない水を供給し、日々の生活を支えてくれています。●この企画展「雨展～あらぶる雨・めぐみの雨～」では、これまで博物館の企画展などでもとりあげられることの少なかった「雨」について、「あらぶる雨」と「めぐみの雨」に注目し、新たな工夫をとり入れた方法で紹介します。●ナビゲータは、カミナリとともに天空から舞い降りてきたアラドラゴ、メグドラゴほか、7人の雨の神様たち。それぞれがもつ得意な技や表現で、雨の特性、雨の科学、雨と暮らし、雨と防災など、様々なトピックをとりあげて見せてくれます。●みなさんがふだん見ているのとは違った視点から、雨の不思議に迫ります。

水の巡回展ネットワーク

※本企画展は、新しいアイデアで出来上がった展示で構成されています。まだ試験的なものもありますが、巡回を通じて、より良い展示へとレベルアップしたいと考えています。



アラドラゴ



メグドラゴ

■この展示の企画制作：この展示は、大学の学生や教員、気象キャスター、展示プランナーやデザイナー、国土交通省の職員等の有志のメンバーからなる「水の巡回展ネットワーク(JAWANET)」によって企画・開発されました。水の巡回展ネットワークでは、水に関する様々なテーマの展示ユニットを開発し、それを各地の展示館に巡回しています。巡回の機会を利用して調査を行いながら、多くの場所で活用できる、汎用性の高い、楽しく学べる展示を創造していくことを目的に活動しています。

江別河川防災ステーション

【開館時間】 平日(火～金)・土日祝 9:00～18:30

【休館日】 月曜日(祝日の場合はその翌日)、年末年始

【交通】 <自家用車の場合>

国道12号線を江別市内から岩見沢方面へ向かい、新江別橋を渡ってすぐの右手にあります。

<公共交通機関の場合>

JR江別駅から徒歩15分

中央バス[東光町入口]バス停から徒歩6分

【入場料】 無料

【住所】 江別市大川通6

【電話】 011-381-9177



あらぶる雨・めぐみの雨



アマノフーフー



アンブレラック

雨
展
AME・TEN



ヒビヨコット



ツチノホーン



キノハナナ

●雨と聞くとみなさんはどんなことを思い浮かべますか。●ザーザー、冷たいなど、耳や肌から伝わる感覚でしょうか。洪水によって被害を受けたこと、雨のおかげで水不足が解消したことを思い出す人もいられるかもしれません。住んでいる地域、かかわっている仕事によっても想像することは人それぞれ異なるようです。●雨は身近な存在ですが、とても大きな力を持っています。時には猛威を振るい、私たちの暮らしに大きなダメージを与えます。一方、私たちの暮らしに欠かせない水を供給し、日々の生活を支えてくれています。●この企画展「雨展～あらぶる雨・めぐみの雨～」では、これまで博物館の企画展などでもとりあげられることの少なかった「雨」について、「あらぶる雨」と「めぐみの雨」に注目し、新たな工夫をとりいれた方法で紹介します。●ナビゲータは、カミナリとともに天空から舞い降りてきたアラドラゴ、メグドラゴほか、7人の雨の神様たち。それぞれがもつ得意な技や表現で、雨の特性、雨の科学、雨と暮らし、雨と防災など、様々なトピックをとりあげて見せてくれます。●みなさんがふだん見ているのとは違った視点から、雨の不思議に迫ります。

水の巡回展ネットワーク

※本企画展は、新しいアイデアで出来上がった展示で構成されています。また試験的なものもありますが、巡回を通じて、より良い展示へとレベルアップしたいと考えています。



アラドラゴ



メグドラゴ

■この展示の企画制作：この展示は、大学の学生や教員、気象キャスター、展示プランナーやデザイナー、国土交通省の職員等の有志のメンバーからなる「水の巡回展ネットワーク(JAWANET)」によって企画・開発されました。水の巡回展ネットワークでは、水に関する様々なテーマの展示ユニットを開発し、それらを各地の展示館に巡回しています。巡回の機会を利用して調査を行いながら、多くの場所で活用できる、汎用性の高い、楽しく学べる展示を創造していくことを目的に活動しています。

豊平峡ダム資料室【開館時間】 9:00～16:30 (休館日：土日祝祭日)

【交通】＜自家用車の場合＞

国道230号線を札幌市内から定山溪方面へ向かい、定山溪温泉街を越えて左折し、豊平峡方面へお越しください。

車は冷水駐車場に駐車してください。

※駐車場は250台完備しております。

※冷水駐車場から豊平峡ダムまでは片道約2.0kmです。

※国立公園の自然環境保全の為、駐車場からダムまでは電気バス(有料)または、徒歩での移動となります。

＜公共交通機関の場合＞

じょうてつバス[豊平峡温泉]バス停から徒歩60分

【問合せ先】 豊平峡ダム管理支所

【住所】 札幌市南区定山溪7区

【電話】 011-598-2621



冷水駐車場から先は自家用車での乗入れはできません

雨展開催会場

①江別河川防災ステーション

展示日時:令和5年9月20日(水)~9月30日(土)9時00分~18時30分
※月曜休館



出典:地理院地図 / GSI Maps (<https://maps.gsi.go.jp/>)

②豊平峡ダム資料室

展示日時:令和5年10月3日(火)~10月27日(金)9時00分~16時30分
※土日祝祭日休館



出典:地理院地図 / GSI Maps (<https://maps.gsi.go.jp/>)